日本語練習帳



日本語練習帳_下载链接1_

著者:大野晋

出版者:岩波書店

出版时间:1999-1-20

装帧:新書

isbn:9784004305965

概要

どうすればよりよく読めて書けるようになるか.何に気をつけどんな姿勢で文章に向かえばよいのか.練習問題に答えながら,単語に敏感になる習練から始めて,文の組み立て,文章の展開,敬語の基本など,日本語の骨格を理解し技能をみがく.学生・社会人のために著者が60年の研究を傾けて語る日本語トレーニングの手順.

作者介绍:

大野晋

1919年東京に生まれる。1943年東京大学文学部国文学科卒業。専攻は国語学。現在、学習院大学名誉教授。

目录: 目录 1 単語に敏感になろう 2 文法なんか嫌い一役に立つか 3 二つの心得 4 文章の骨格 5 敬語の基本

日本語練習帳 下载链接1

· · · · · (收起)

标签

日语

语言学

日本語

大野晋

日本

语言

日语学习
评论
先生不愧为语言研究者,写的文章平稳流畅十分易读,值得感铭。结尾部分写得真好,即使语言无法完全按自己所愿准确无误地传达给别人但仍须致力于此。因为言语本身不是天然便存在,而是为了传达而产生;语言表达的社会规范也是为使不同人之间能相互理解而不断进化形成的吧。受教颇多。
 没什么用。。。
 学到不少。
 深入浅出的好书。"は和が"那一章解答了所有学日语的人都问过的问题,值得反复玩味。

語学

关于他怼志賀直哉的部分hhhhhhhhhhhhhhhhhhhhhhhhhhhhhhhhhhhh
言葉には、無限の可能性が宿る。 敏感になろう 面白い物語一例: ある山村に鉄道が施設された。一老婆切符を買ひに来て曰く、端銭 はまけて下さい. 駅員答変化て曰く、当駅では掛け値はいたしませんが、次の駅まで 行けばいくら安くするでせう。
一定程度上消减了我对敬语的恐惧心理
這何止是一本語言學的書,這分明是字字如泣的人生之書! 且看大野先生如何鞭辟入裡 地解析日本語,順便手撕志賀直哉。最後的お茶太好哭了,先生真的大學問家!
非常好的一本书,当年出的时候还是ベストセラー。解决了一些我对于日语一直抱有的问题。语言使用上,虽然作者是古日语研究者,但是非常通俗易读。对很多现代语言意思来源根源的解释十分有趣。学习到了很多,更加加深了我对语言的敏感程度(笑)。 最后,我认为本书最浪漫的一句话:言葉を使うときはいつも相手と関わりたいという心を持つとき。

书评

日本語練習帳_下载链接1_